

インフォメイト

Vol.16
November
2017

【特集】

心臓血管外科のご紹介

アナフィラキシー対応ホットライン
西東京市私立幼稚園連絡協議会と
覚書を締結しました

「心臓超音波診断装置」の導入

期間限定(平成30年1月~5月)
1日ドックの構成市住民割引

第22回市民公開講座のお知らせ



心臓血管外科で扱う病気には、虚血性心疾患、心臓弁膜症、胸部大動脈瘤、腹部大動脈瘤、閉塞性動脈硬化症、さらに下肢静脈瘤など多岐にわたります。その中で、今回は血管外科領域の疾患に関してご紹介いたしますが、従来の外科的治療に加えてカテーテルを用いた血管内治療によるアプローチも近年増えてきています。

腹部大動脈瘤

腹部大動脈瘤では、9割以上が腎動脈より末梢の大動脈に拡張がみられます。通常、動脈瘤の瘤径が5cmを超えるものに関しては、破裂する危険性が高くなるとされているため、破裂を予防するための治療の適応となります。開腹手術による動脈瘤切除と人工血管による置換術は、従来から行われていた標準的な治療法であり長期成績も安定しています。

一方、近年はステントグラフトを用いた血管内治療が、もう一つの治療手段として用いられるようになってきており、解剖学的に治療可能な形態に制約があり、また、新しい治療法のため長期的な成績に関しては、まだ報告の段階ですが、開腹手術と比較して創が小さく侵襲の少ない治療法とされています。

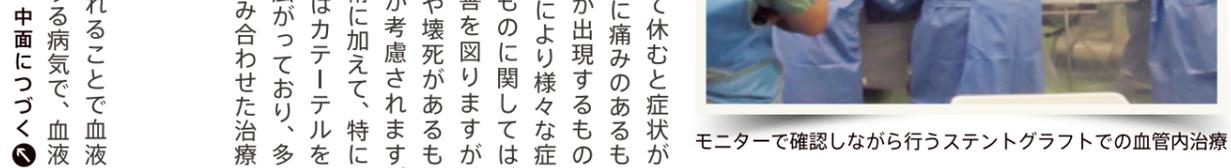
閉塞性動脈硬化症

動脈硬化は全身的な病態ですが、特に下肢の動脈硬化を閉塞性動脈硬化症と呼んでいます。下肢の動脈が狭くなったり詰まったりする病気ですが、症状のないもの

から歩いたときに痛みが出て休むと症状が軽快するもの、さらに安静時に痛みのあるものや足の一部に潰瘍や壊死が出現するものなどがあり、血管病変の程度により様々な症状があります。症状が軽いものに関しては、薬物・運動療法で症状の改善を図りますが、症状が強い場合や足に潰瘍や壊死があるものに関しては、血行再建術が考慮されます。血行再建術ではバイパス手術に加えて、特に腸骨動脈や大腿動脈領域ではカテーテルを用いた血管内治療の適応も広がっており、多分節の病変では、それらを組み合わせ治療を行うこともあります。

下肢静脈瘤

下肢の表在静脈の弁が壊れることで血液の逆流が起こり静脈が拡張する病気で、血液



モニターで確認しながら行うステントグラフトでの血管内治療

心臓血管外科のご紹介

心臓血管外科担当部長 宮原拓也

地域医療連携室だより!

セカンドオピニオン外来について

セカンドオピニオンという言葉を目にしたことがあるかと思いますが、世論調査では、「セカンドオピニオン」という言葉の認知率は80%程度との報告がありますが、制度の考え方や意味など本質的な事を知っている方は、日本ではまだまだ少ないようです。

今回は、セカンドオピニオン(第二の意見)について、当院でセカンドオピニオン外来を受ける場合をご紹介します。

基礎知識

セカンドオピニオンとは、今かかっている医師(主治医)以外の医師から意見を聞くことです。主治医以外の医師の意見を聞くことで、現在の治療が適切なのか、他に良い治療法がないかなど、患者さんがより納得のいく治療法を選択することが可能となる制度です。

当院でセカンドオピニオン外来を受ける場合

- ①主治医に公立昭和病院のセカンドオピニオン外来を受けたい旨を相談する。
- ②主治医から紹介状(診療情報提供書)や検査結果データなどの資料を受け取る。
- ③当院のセカンドオピニオン予約専用電話に連絡して予約をとる。
- ④セカンドオピニオン外来を受ける。

当院のセカンドオピニオン予約専用電話

☎042-452-3801

受付時間/平日の午前9時から午後5時まで
(土・日・祝日・年末年始を除く)

※必ず、紹介状等の資料を持参してください。

※セカンドオピニオン外来で聞いたことを事前に整理しておきましょう。

当院の相談料金

1万5千円(税別)

※健康保険は適用されませんので、料金は全額自己負担となります。

※ご相談は完全予約制で1時間以内となります。

注意事項

- ①患者さん以外の方が相談される場合は、患者さんの「同意書」が必要です。
- ②セカンドオピニオンでは、治療や検査は行いません。
- ③医療に対する苦情や訴訟に関する相談は、お受けできません。
- ④診療科や疾患により、セカンドオピニオンをお受けできない場合があります。
- ⑤他の医療機関の予約・受付などの手続き方法は、当院とは異なりますので、各医療機関にお問い合わせください。

「公立昭和病院の理念と方針」

【理念】
一人ひとりの命と健康を守り、医療の質の向上に努め、熱意と誇りを持って地域社会に貢献することを目指します

【方針】

- 1 地域医療支援病院として地域連携を推進します
- 2 科学的根拠に基づいた医療を提供します
- 3 急性期病院として高度専門医療、救急医療を実践します
- 4 がん拠点病院としてがんの予防から治療までを担います
- 5 信頼される優れた医療人を育成します
- 6 健全な病院経営に努めます

Access

当院は、東京都多摩地域の小金井市、小平市、東村山市、東久留米市、清瀬市、東大和市、西東京市の7市で構成されている昭和病院企業団により運営されています。標榜診療科は全31科。休日・夜間救急医療をはじめ、高度・専門医療、予防医学的事業、地域医療センターとして高い機能を発揮して、地域の医療需要と信頼に答えています。

【発行】公立昭和病院 【編集】広報委員会

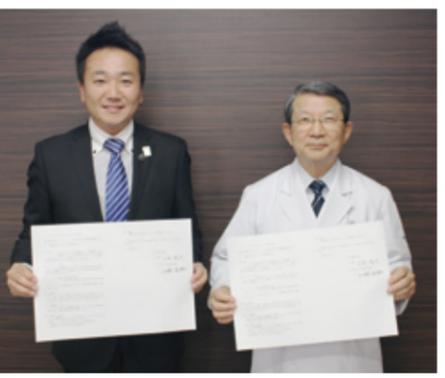
がうつ滞することで炎症を伴うと、色素沈着や皮膚炎を併発することがあります。基本的な治療法としては、弾性ストッキングを着用して圧迫することが重要です。手術的な治療法としては、従来から行われている弁が壊れた静脈を引き抜くストリッピング手術に加えて、最近では、レーザーや高周波を用いて血管内を焼灼

する治療法(当院では未採用)も増えてきています。以上のように血管外科領域では、従来からの治療法を基本としながら血管内治療による低侵襲なアプローチも取り入れ、血管病変および全身状態やリスクを考慮して、より適切な治療法が選択できるように心がけて治療を行っております。



アナフィラキシー対応ホットライン 西東京市私立幼稚園連絡協議会と覚書を締結しました

当院では、アレルギー疾患対策の一層の充実を図るため、構成市内の子どもを預かる施設と協定を結び、子どもがアレルギー症状等を発症した際、施設から症状等の聞き取りと対応の指示を行うなどの相談に応じるとともに、搬送依頼のあった場合には、迅速に受け入れ態勢を整える「アナフィラキシー対応ホットライン」を開設しています。



西東京市私立幼稚園連絡協議会
小林会長(左)と上西院長

現在、小金井市・小平市・東大和市・西東京市・東京学芸大学附属小金井小・中学校など162の施設・医師会とホットラインを開設していますが、このたび、西東京市私立幼稚園連絡協議会と覚書を締結し、平成29年11月1日から運用を開始しました。

当院との協定により、子どもを預かる



心臓超音波診断装置の導入

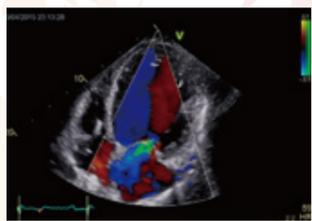


臨床検査科

このたび、新しく心臓超音波診断装置を導入いたします。(右写真)この装置は、心臓超音波検査(心エコー)に使われますが、どの様なものなのか少し説明いたします。超音波検査とは、人の耳には聞こえない音を用いて体の中の様子を映し出すことができる検査です。繰り返し検査をしても体に悪影響はありませんので、妊婦さんや赤ちゃんにも安心して受けていただくことができます。また、血液の流れの様子をリアルタイムに観察することができ、その特徴のひとつです。

心臓は、血液を全身へ送るポンプの重要な役割をしていますので、血液の流れを見ることは重要です。心エコーで分かる代表的な病気に心筋梗塞があります。心筋梗塞を起こした部位は、他と比べて動きが悪くなりますので、どの部分の動きが悪くなっているかをエコーで評価します。また、肥大型心筋症という病気は、エコーで心臓の壁の厚さを調べることで分かります。この病気の原因で一番多いのが慢性的な高血圧です。弁膜症という病気にも心エコーは欠かせません。心臓は4つの部屋に分かれていて、血液が逆流しないように各部屋の間にそれぞれ弁がついています。この弁が狭くなったり、きちんと閉まらな

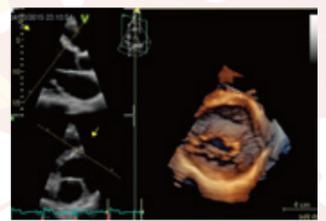
かったりすると、血液がスムーズに押し出されなくなったり逆流したりします。血液の流れに色をつけて表示するカラードブラ法(図1)を用いることで弁の異常を見つけ、重症度を評価することができます。また、生まれつき心臓に孔(あな)が開いていることがあり、また、このような場合も異常な血液の流れを検出することで診断が可能となります。異常を見つけておくだけでなく、治療法の選択や治療効果の判定にも役立ちます。さらに、心臓を立体的に映し出す(図2)ことが容易になり、病変をよりの確に報告できるようになりました。



【図1】血液の流れに色をつけて表示するカラードブラ法

新しく導入される心臓超音波診断装置は、血液の流れの様子をより鮮明に映し出すことができ、心臓機能の良し悪しを数字で表せるので、客観的に評価することができます。

この装置を活用することで、より患者さんの負担を減らし、精度の高い検査を提供できるようスタッフ一同取り組みます。



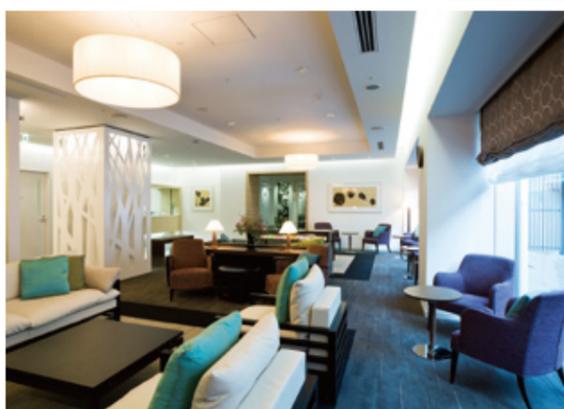
【図2】心臓を立体的に映し出すことで的確に病変を把握



期間限定(1月~5月) 1日ドックの構成市住民割引

公立昭和病院は、小金井市、小平市、東村山市、東久留米市、清瀬市、東大和市、西東京市の7市で構成する昭和病院企業団により運営されています。

当院では、構成市住民の皆さんに生活習慣病やがんの予防から治療までの機会が提供できるよう、半日ドック、CTによる大腸検診、1日ドックのオプション検査で構成市住民割引を行っておりますが(左記参照)、新たに1日ドックについても平成30年より、1月から5月の期間限定で、通常53,784円(税込)を45,360円(税込)とした構成市住民割引を始めています。検査項目についても胃バリウム検査を胃カメラ検査にグレードアップし、血中ピロリ抗体検査を追加して行います。(オプションを選ぶことはできません) 予約受付中ですので、予約(各日定員制)、お問い合わせ等詳しくは、予防健診センター(直通電話042-466-1800)までご連絡ください。



予防・健診センターのラウンジ

※当院と人間ドックの契約を行っている健康保険組合等の加入者によっては対象外となります。

予防・健診センター

構成市住民割引

期間限定(1月~5月)	健診名	通常	構成市住民
1日ドック(税込)		53,784円	45,360円
※通常の1日ドックは上部消化管検査をバリウム検査で行いますが、このドックでは、胃カメラと血中ピロリ抗体検査で行い、45,360円(税込)で提供します。 ※ほかの健診項目は通常の1日ドックと同じです。※オプションを選ぶことはできません。			
通常	健(検)診名	通常	構成市住民
半日ドック(税込)		37,800円	26,460円
CTによる大腸検診(税込)		31,320円	21,924円
通常1日ドック オプション検査(税込)			
	乳房エコー・視触診	3,780円	1,890円
	マンモグラフィ・視触診	6,069円	3,034円
	前立腺がん検査	3,391円	無料
	ペプシノゲン・血中ピロリ抗体検査(バリウム対象者)	2,980円	無料
	血中ピロリ抗体検査(胃カメラ対象者)	864円	無料

※ご加入の健康保険組合等によっては構成市住民割引の対象外となります。

【構成市】 小金井市、小平市、東村山市、東久留米市、清瀬市、東大和市、西東京市

人間ドック・健診施設機能評価認定施設 公立昭和病院 予防・健診センター
ご予約 ☎ 042-466-1800
※番号はお確かめのうえ、おかけ間違いのないようお願いいたします

多くの皆さんのご来場をお待ちしています。



湧水の妖精
るるめちゃん
東久留米市
地域資源
PRキャラクター

公立昭和病院
第22回 市民公開講座

日時 平成29年12月2日(土)
14:30~16:00

場所 成美教育文化会館
(西武池袋線 東久留米駅 北口徒歩4分)

第1部 アレルギー疾患における
地域との新たな医療ネットワーク
公立昭和病院 小児科 医師 大場 邦弘

第2部 乳がん検診は何のため?
公立昭和病院 乳腺・内分泌外科 部長 金内 一

第3部 在宅医療のための地域連携
~安心して最後まで家で過ごすために~
石橋クリニック 院長 石橋 幸滋

(お問い合わせ)
公立昭和病院 医事課 医事管理係
042(461)0052代 内線 2171
東京都小平市花小金井 8-1-1

主催: 公立昭和病院 ■共催: 東久留米市医師会 ■後援: 東久留米市